

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 河川環境課  
 担当名: 河川維持担当  
 内線: 5114

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P39	河川改修費(水辺)			一般会計	土木費	河川費	河川改良費	河川改修費(水辺)		
事業期間	平成28年度～	根拠法令	河川法第9条、河川法第15条の2			針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	1, 11, 13	
					分野施策	0103 治水・治山対策の推進		SDGsターゲット	1-5, 11-5, 13-1	
<b>1 事業概要</b> 近年の大規模出水により県民の水害への関心が高まっている。また、護岸の損傷や法面の崩れなどは、急な大雨により河川の越水、破堤等を招き、沿川や流域に住む県民・財産に多大な被害が及ぶ恐れがある。そのため、河川管理施設の損傷箇所の修繕や更新を行い、河川管理施設の本来の機能を取り戻す。  事務費の節減による減額 △1,150千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 河川管理施設の修繕・更新 護岸の損傷や法面が崩れている箇所の修繕・更新を実施。 4,337,000千円  (2) 事業計画 損傷した護岸や法面の崩れなど、河川管理施設の修繕・更新を行う。  (3) 事業効果 護岸等の損傷箇所を修繕・更新することで、河川管理施設の本来の機能を取り戻す。  (4) 補正予算の概要 事務費の節減による減額 △1,150千円						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)										
<b>3 地方財政措置の状況</b> 県単独河川改修事業債 充当率 90% 交付税措置 なし 緊急自然災害防止対策事業債 充当率 100% 交付税措置 70%										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×1.0人=9,500千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		県債								
決定額	△1,150	△2,000						850	4,335,850	
現計額	4,337,000	4,337,000						0		

## 事業内訳書

事業名	河川改修費（水辺）		
単位事業名	河川改修費（水辺）（事務費）	予算額	△ 1,150千円

### ○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	△2,000	—	県単独河川改修事業債
一般財源	850	—	
合計	△1,150	—	

### ○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△380	—	執行留保による旅費の減
需用費	△649	—	執行留保による消耗品費の減
役務費	△121	—	執行留保による通信運搬費、手数料の減
合計	△1,150	—	